

アジ研 ワールド・トレンド

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

11

2008

第158号

特集●

アフリカ開発の現在

トレンド・レポート●

アンジュアン島紛争の動向



1 巻頭エッセイ TICADに見るアフリカと日本

原口武彦

特集 アフリカ開発の現在

- | | | |
|----|---|-----------------|
| 2 | ●特集にあたって—経済開発、人間開発、平和構築、そして… | 武内進一 |
| 4 | ●経済の現状と開発課題 | 平野克己 |
| 6 | ●石油産業の帰趨—ナイジェリアを中心に | 望月克哉 |
| 9 | ●経済成長—資源ブームと外国直接投資の影響 | 福西隆弘 |
| 12 | ●地域振興と地場産品開発の課題—マラウイ—村一品運動 | 吉田栄一 |
| 14 | ●農業・農村開発—生計アプローチによる知見から | 高根 務 |
| 16 | ●農家の経営—マラウイの事例から | 原島 梓 |
| 18 | ●コーヒーとフェアトレード—エチオピアの協同組合の事例から | 児玉由佳 |
| 20 | ●紛争解決、平和構築、脆弱国家支援—開発問題としての諸側面 | 武内進一 |
| 23 | ●選挙と紛争—2007年ケニア総選挙後の混乱から | 津田みわ |
| 25 | ●紛争と経済復興—コートディヴォワール内戦の事例から | 佐藤 章 |
| 27 | ●紛争と難民—国際社会の支援をめぐる | 武内進一 |
| 29 | トレンド・レポート アンジュアン島紛争の動向—コモロ連合国における地域対立の新たな構図 | 花淵馨也 |
| 33 | 分析レポート ベネズエラ統一社会党結成と「草の根」民主主義の試練—11月地方選挙と未完の「イデオロギー政党」 | 林 和宏 |
| 40 | 連載／もっとやさしい開発経済学 第12回 開発援助—借入は計画的に | 山形辰史 |
| 42 | フォト・エッセイ 北京南駅——陳情者たちの遠い夜明け—— | 柴田のりよし |
| 46 | カルチャー・ショック
外国人のみた日本 カルチャー・ショック？ NO、気候ショック？ YES！
日本人のみた外国 「首振り」のニュアンス—インドのジェスチャー | ゲルマン・キム
佐藤 創 |
| 48 | ブックシェルフ
新刊紹介／佐藤創編『アジア諸国の鉄鋼業—発展と変容』
レファレンスコーナー／チャベスとベネズエラ | 佐藤 創
村井友子 |
| 50 | アジア各国・地域 経済統計 | 研究支援部研究情報システム課 |
| 54 | 研究所だより | |

◆表紙写真：リベリアのガンタで出会った家族（撮影：久野武志）

◆本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

写真・資料展

1990 年代の インド社会と子どもたち



「1990 年代のインド社会と子どもたち」

撮影：田部昇



「カーペット村 バードイの職人たち」

撮影：エイドリアン・モーザー

アジア経済研究所図書館は、1990年代のインド社会と子どもたちを記録した多数の写真・スライドの寄贈を受けました。近年のインドは経済発展が著しく、これらの写真・スライドは当時の都市・農村社会や労働の場における少年と子どもたちを映し出す貴重な記録です。

当図書館では、これらの写真のパネル展示とインドを中心にした南アジアの子どもたちに関する蔵書約 300 冊を展示し、写真・資料展を開催します。同時に、世界的に著名な写真家エイドリアン・モーザー氏の 1990 年代のカーペット産業に従事する人々の写真もあわせて展示します。また、11 月 28 日には、田部昇氏（明治学院大学名誉教授）による講演会を開催します。多数の方々のご参加をお待ち申し上げております。

写真・資料展

期間：11月4日(火)～12月25日(木)

場所：アジア経済研究所図書館 1F

- ◎ 所在地：千葉市美浜区若葉3-2-2
- ◎ 電話：043-299-9716
- ◎ 交通：JR京葉線「海浜幕張駅」より徒歩10分
- ◎ 開館時間：
 - 10:00～18:00（平日）
 - 10:00～17:30（第1・第3土曜日）
- ◎ 休館日：第1・第3を除く土・日・祝日
- ◎ 入場料：無料

<展示内容>

- 写真パネル
 - 「1990年代のインド社会と子どもたち」（田部昇氏提供）
 - 「カーペット村 バードイの職人たち」（スイス在住写真家：エイドリアン・モーザー氏提供）
- 関連図書、統計、地図
- 工芸・繊維製品、その他

講演会

日時：11月28日(金)

14:00～16:00

場所：アジア経済研究所図書館 1F

- ◎ テーマ：「インド社会と不就学児童の現実」
- ◎ 講師：田部昇（明治学院大学名誉教授）
- ◎ 定員：50名程度
- ◎ 参加費：無料

<お問い合わせ>

参加ご希望の方は、下記までご連絡ください。

アジア経済研究所図書館
資料サービス課
TEL: 043-299-9716
Email: LID@ide.go.jp

—研究所だより—



▼出版物のご案内

●『アフリカレポート』 第四七号
七三〇円(税込)

●研究双書

* No. 570 小島道一編『アジアにおけるリサイクル』 四、九三〇円(税込)

* No. 571 佐藤創編『アジア諸国の鉄鋼業 発展と変容』 四、六二〇円(税込)

* No. 572 奥田聡・安倍誠編『韓国主要産業の競争力』 三、三六〇円(税込)

●アジア研選書

* No. 12 工藤年博編『ミャンマー経済の実像——なぜ軍政は生き残れたのか』 三、〇四五円(税込)

* No. 13 山田俊一編『エジプトの政治経済改革』 三、九九〇円(税込)

●文献解題

* No. 41 二階堂宏之編著『朝鮮半島にお

アジア経済研究所賛助会個人会員 入会のご案内

アジア経済研究所賛助会の個人会員制度に新しいサービスが追加されました。この機会にアジア経済研究所賛助会にご入会くださいますよう、ご案内いたします。

個人会員特典

1. 出版物・資料の送付

・『アジア研ワールド・トレンド』(月刊) ・『アジア経済研究所年報』

2. 講演会・セミナーのご案内

各種講演会、夏期公開講座、国際シンポジウムなどのご案内を優先的にお送りいたします。

3. 各種料金の割引

アジア経済研究所の有料出版物 2割引 **割引率変更**

※定期刊行物を除く(アジア動向年報は割引対象)

CD-ROM 3割引 **新規**

講演会、セミナーなどの受講料 ※例 4,000円→2,000円

図書館でのコピー料金 ※例 30円→20円

4. 出版物の追加配付 **新規**

年1回、以下の中からご希望の出版物を1種類お送りします。(10,000円の年会費をお支払いいただいた方のみ)

①アジア研選書 ②情勢分析レポート ③アジアを見る眼 ④ラテンアメリカレポート2点 ⑤アフリカレポート2点 ⑥現代の中東2点

入会資格 研究所の事業活動をご支援くださり、日本国内に住所を有する方

会費 一口(年額)10,000円

※会費につきましては、前納一括払いをお願いいたします。

10月以降にご入会の方は、その年度に限り5,000円となります。

お申し込み・お問い合わせ

日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所
成果普及課(賛助会担当)

〒261-8545 千葉県美浜区若葉3-2-2
Tel.043-299-9536 Fax.043-299-9726

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Members/indi.html>

ける南北経済協力—韓国からの視点—
二、九四〇円(税込)

●情勢分析レポート

* No. 10 吉田栄一編『アフリカ開発援助の新課題—アフリカ開発会議とTICAD IVと北海道洞爺湖サミット』
一、五七五円(税込)

* 問合せ・申込先 研究支援部出版企画編集課(販売担当直通)

TEL: 043-299-9735

FAX: 043-299-9736

▼最近の主な海外来訪者

* 台湾 陳徳昇(国家安全会議諮詢委員) 他3名 9月3日

* 韓国 Ms. Hosun Nam(対外経済政策研究院FTA研究チーム研究員) 9月11日

▼次号の特集は「二〇〇八年の世界と開発途上国」です。

『アジア研ワールド・トレンド』 第14巻第11号 通巻158号

2008年11月1日発行

編集・発行

日本貿易振興機構 アジア経済研究所
研究支援部

〒261-8545 千葉県美浜区若葉3丁目2番2
TEL 043(299)9735 FAX 043(299)9736

<http://www.ide.go.jp>

印刷

社会福祉法人東京コロニー コロニー印刷



——グアテマラ、マヤの歴史を織る人びと——
アルモロンガ

撮影・解説：小林クレイ愛子、タペストリー作家

人参、玉ねぎ、ブロッコリーなどいろいろな野菜が立派に育つことで有名な山間の村アルモロンガ。女性たちはきちんとマヤ伝来の伝統的な衣装を身につけ、頭の上にはたくさんの野菜がはいったかごを載せ実に働き者。明るい色を中心にした稲妻模様や星などの幾何学模様のウィピールは、単純な中に力強さがあふれ、たくましい女性たちにとっても似合っている。スカートにあたるコレテは藍緋を中心に渋めの色を組み合わせたストライプ。上着のウィピールとともに綿を使っている。かごの下の大きな飾りだまはアクリルのストール。

頭に巻く細い飾り紐にはつづれ織りのこまかい模様が入り、以前は戦っているスペイン兵士の柄がほとんどであったが、今は鳥、花、マヤの神様など色、柄も多彩になっている。